

医薬事業 臨床開発品目 (2005年2月17日現在)

開発名	開発段階	適応症	作用機序	詳細	開発	権利
JTE-607 (注)	国内：Phase2 海外：Phase1	全身性炎症反 応症候群	サイトカイン産生抑制	全身性炎症反応症候群（敗血症など） において生じる炎症性サイトカインの 産出を抑制することにより、症状を改 善する全身性炎症反応症候群治療薬	自社開発 自社開発	
JTT-705 (経口)	国内：Phase1	高脂血症	CETP（コレステリルエス テル転送蛋白）阻害	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステ ロール）中のコレステロールをLDL（低 密度リポ蛋白：悪玉コレステロール） に転送するCETPを阻害することによ り、血中HDLを増加させる高脂血症治療 薬	自社開発	スイスのロシュ社と日 本・韓国を除く全世界の 開発・商業化権を導出す るライセンス契約を締 結。（2004年10月）
JTK-003 (経口)	国内：Phase2 海外：Phase2	C型肝炎	HCV RNA ポリメラーゼ阻 害	HCVの増殖に関わる酵素であるポリメ ラーゼを阻害することにより抗ウイル ス活性を示し、C型肝炎を治療するHCV RNA ポリメラーゼ阻害剤	自社開発 自社開発	
JTT-130 (経口)	国内：Phase1 海外：Phase1	高脂血症	MTP（ミクロソームトリ グリセリド転送蛋白）阻 害	MTPを阻害することにより、コレステ ロール及びトリグリセリドの吸収を抑 制し、脂質値を低下させる高脂血症治 療薬	自社開発 自社開発	
JTK-303 (経口)	国内：Phase1	抗HIV	インテグラーゼ阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に 関わる酵素であるインテグラーゼの働 きを抑制するインテグラーゼ阻害剤	自社開発	
エムトリシタピン (経口)	申請中	抗HIV	逆転写酵素阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に 関わる逆転写酵素の働きを抑制する核 酸系逆転写酵素阻害剤	ギリアド・ サイエンシ ズ社（導 入）	米国ギリアド・サイエン シズ社と日本におけるラ イセンス契約を締結 （2003年7月）
フマル酸テノホビル ジソプロキシル、エ ムトリシタピンの配 合剤 (経口)	申請中	抗HIV	逆転写酵素阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に 関わる逆転写酵素の働きを抑制する核 酸系逆転写酵素阻害剤	ギリアド・ サイエンシ ズ社（導 入）	米国ギリアド・サイエン シズ社と日本におけるラ イセンス契約を締結 （2003年7月）

前回（2004年10月29日）公表時からの変更点：エムトリシタピン、フマル酸テノホビル ジソプロキシルとエムトリシタピンの配合剤の2品が「申請準備中」
から「申請中」に変更